



表紙 プロ野球選手がやって来た  
(12月3日 追分小学校)

— 目次 —

巻頭 年頭によせて

第2次安平町総合計画 中期基本計画	4頁	追分高校です	15頁
キャンプ場等に関するパブリック・コメント	6頁	あびらで健やか安心生活 abilife	16頁
早来中学校 校舎再建に関して	9頁	あびらで安心子育て abily	17頁
ひと月のアルバム	10頁	室蘭地方气象台からのお知らせ	18頁
未来へつなぐ	12頁	戸籍の窓口から	19頁
お知らせ	13頁	元気に大きくな〜れ!	20頁
福祉灯油等特別対策事業のお知らせ	14頁		



2020年

# 年頭によせて

安平町長

及川 秀一郎



町民の皆さま、明けましておめでとうございます。

輝かしい新春を迎え謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

皆さまには、平素から町政各般にわたり深いご理解と温かいご支援を賜り、心から感謝を申し上げます。

平成30年北海道胆振東部地震により多くの町民の方が被災され、大切な財産を失うとともに、今でも多くの方が心にも大きな傷を負いながら新年を迎えられていることと思えます。

現在においても仮設住宅などで不自由な生活を過ごされている方、やむを得なく転居された方、多額の修理金を投

資して再建に向けて奮闘されている方などに対しまして、まだまだ支援が必要であると考えているところがございます。

行政といたしましては、今後も町民の皆さんの目線に立ち、様々な支援策を検討し、確実な生活再建の実現に向けて取り組んでまいります。

新たに策定いたしました「安平町復興まちづくり計画」に基づき、災害に強い町づくりに、安心・安全な町づくりに向けてこれまでよりもスピード感を持って、新しい安平町に向かって町民の皆さんと一体となって進めていきたいと考えているところでございます。

昨年を振り返りますと、4月にオープンいたしました「道の駅あびらD51ステーション」につきましては、震災の影響も少なからずございましたが、なんとか大きな変更もなく、予想をはるかに上回る多くのお客様にお越しいただいております。

その道の駅に展示しております、蒸気機関車「D51-320号機」が5月に炭鉄港

日本遺産の構成文化財に登録されました。日本の近代化と戦後の高度成長を石炭の鉄道輸送で支え、その歴史と文化を継承するため長年保存されてきた関係者の皆さん、ご理解やご協力をいただいた町民の皆さんに改めて敬意と感謝を申し上げます。

ふるさと納税につきましても年々寄附収入額が増大しており、全国の皆さんから応援をいただいているところでございます。

さらには、中央競馬や海外において数々のG1レースで多くの安平町産駒が優勝するなど歓喜の輪が広がりました。しかしながら、立役者でもある「デイープリンパクト号」が突然亡くなることもございましたが、馬産地としても知名度が上がっていること、今後ますますの活躍をご期待しているところでございます。

また、日本全国について振り返りますと平成から令和の時代に変わり、全国ではお祝いムードの中、自然災害が各地で多発し、台風の上陸、地震の発生などで大きな被害が

出ております。被災された方々に心からお見舞いを申し上げますとともに、同じ被災地として、手を携えていきたいと考えているところでございます。

今年には東京オリンピックが開催されるわけでございますが、競技大会に係る聖火リレーも安平町において予定されております。こういったことをきっかけに町民の皆さんが少しでも元気になっていただくことをご期待申し上げます。

終わりに災害復興や新しい町づくりに向け、まだまだ課題も山積しているところではございますが、新しい年が、皆さまにとりまして、希望に満ちた幸多き年となりますよう、心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

安平町議会議長

牧田 弘満



新年を迎えるにあたり、町民の皆さまに謹んでごあいさつを申し上げます。

安平町に甚大な被害をもたらした、北海道胆振東部地震の発生から2度目の新年を迎えました。

これまで経験したことのない未曾有の大地震から約1年4か月となりますが、今も仮設住宅やみなし仮設住宅などで不自由な生活の中、正月を迎えられていることとお察し申し上げます。

発災後、議会は一丸となって町民の皆さまの声に真摯に耳を傾け、そして寄り添い、生活の安定や1日も早い復旧・復興に向けて、行政へ要請を行い、そして行政と

もに北海道や国に対して要望活動を行って参りました。また、12月の議会では、復興計画を含む第2次安平町総合計画中期基本計画を議決し、この計画に沿って復興が着実に進められ、町民の皆さまが1日も早く元の生活に近づけるよう、そして安心して安平町で暮らし続けられることを心から願っているところでございます。

さて、昨年を顧みますと、安平町議会では、復興特別委員会において自治会・町内会・農事組合役員等との懇談会を開催し、地域の困りごとや要望をお聞きし、町に対し地域の意見を伝えるとともに、防災無線の改善をはじめ5つの政策提言を行いました。

また国内に目を向けますと、胆振東部地震の際に多大な支援をいただいた岩手県をはじめ東北各県では台風により被災し甚大な被害が発生したと聞き、心を痛めております。ここにお見舞い申し上げますとともに1日も早い復旧・復興を願っております。そして今年には東京五輪が開催される記念すべき年でござい

ます。聖火は3月26日福島県からスタートし、47都道府県でリレーされ、ルートになっている安平町には、6月15日に聖火リレーが行われるという、喜ばしくそして記念すべき大きなイベントが行われることとなっております。このような大きなイベントを通じ町民の皆さまが少しでも元気になることを全議員が願っているところでございます。

町議会としましては、1日も早い安平町の復旧・復興のため、多くの方からご意見を拝聴し、町民の皆さまのお役にたてるよう、引き続き全力を傾注して参る所存であります。今後とも、町議会に対し一層のご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが、本年が町民の皆さまにとりまして、復旧・復興が少しでも進み、そして1日も早く普段の生活を取り戻されることを心よりご祈念申し上げます、新年のごあいさつといたします。

頌音

安平町農業委員会

会長 山田之博  
職務代理 大井信弘  
委員 中道幸夫  
水橋 勉

安平町  
町長 及川秀一郎  
副町長 村井克彦

安平町議会

議長 牧田弘満  
副議長 田村興文  
議員 箱崎英輔  
小笠原直治  
吉岡政昭  
鳥越真由美  
工藤秀一  
三浦恵美子  
米川恵美子  
多田政拓  
工藤隆男

委員 嶋 敏樹  
金川 幹夫  
南 美彦  
梅田 鋭敏  
辻 信芳

安平町教育委員会

委員長 種田直章  
委員 古卿誠幸  
平冲道治  
山下美樹  
佐々木望

喪中により新年のご挨拶を控えさせていただきます。

議会議員 梅森敬仁  
農業委員 大塚 武 横澤和子 高田弘幸

# 第2次安平町総合計画 中期基本計画（令和元年度～令和4年度）

育てたい 暮らしたい 帰りたい  
みんなで未来へ駆けるまち を策定しました

令和元年度から令和4年度の4年間を計画期間とする総合計画中期基本計画を令和元年12月に策定しましたので計画の概要をお知らせします。また、本計画の一部に位置づける「復興まちづくり計画」の詳細については、別冊の「復興まちづくり計画ダイジェスト版」を広報あびら2月号で配布予定です。

今後は、本計画に基づき、より良いまちづくりを進めてまいります。

## ◎中期基本計画とは

基本構想（10年間）を実現するための中期的な指針となるもので、項目別に現状と課題、施策や事業の方向性を示し、施策の達成度を測るための成果指標を設定しています。

基本計画の期間は、前期基本計画（2年間）、中期基本計画（4年間）、後期基本計画（4年間）の計10年間となります。

今回策定した中期基本計画の一部に位置づける「復興まちづくり計画」についても同様に4年間で実施され、早期復興に向けた各種取り組み・施策を実施していくこととなります。



## ◎計画の位置づけ・計画期間



## ◎町民参画状況及びパブリック・コメントの結果について

中期基本計画及び復興まちづくり計画の策定にあたっては、下表のとおり多くの町民参画を行いながら、町民の皆様のご意見等をいただきながら策定を進めてきました。

皆様からいただいたご意見を今後のまちづくりに活かしながら、各種取り組み・事業を実施してまいりますので、引続き計画推進へのご協力のほどよろしくお願いいたします。

中期基本計画(案)について、令和元年11月5日から25日にかけて町民意見聴取(パブリック・コメント)を実施した結果、【2名、5件】の意見提出がありました。  
意見及び回答の結果は、町ホームページ・庁舎にて閲覧することができます。



安平町公式HP  
(パブリック・コメント結果)

期間	町民参画の取組み	参加者など
H30. 7.28	子育てパパ・ママ座談会	計21名(2会場)
H30. 9. 6 平成30年北海道胆振東部地震発生		
R1.5.17～6.3	安平町復興まちづくりに関する町民意向調査	1,642/4,095世帯 回答率40%
R1.6.17～6.21	町民まちづくり懇談会	計57名(4地区)
R1.8.5～8.8	町民まちづくり懇談会	計46名(4地区)
R1.11.5～11.25	町民意見聴取 (パブリック・コメント)	2名5件
R1.11.11～11.14	町政懇談会	計43名(4地区)

## ◎政策分野別 主な取組み・事業

<p><b>I 子育て・教育</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶(仮称)子ども教育環境条例の制定</li> <li>▶「日本型子どもにやさしいまちモデル検証自治体」として、子どもにやさしいまちづくりを念頭においた子ども参画の推進</li> <li>▶早来中学校の再建による早来小学校との一体型の学校整備</li> <li>▶遊育推進事業・学びサポート事業の推進</li> <li>▶トップアスリート育成・支援対策の拡充</li> </ul> <p>など</p>  <p>◀遊育推進事業の様子(左) ◀学びサポート事業の様子(右)</p>	<p><b>II 人づくり・コミュニティ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶地域課題の解決に向けた地区別計画の策定と実践</li> <li>▶あびら版町民チャレンジ応援事業</li> <li>▶体育館施設を備えた早来町民センターの施設整備</li> <li>▶SL 車輛や鉄道資料を活用した知名度向上・交流人口拡大・鉄道文化の継承</li> </ul> <p>など</p>  <p>▲町民チャレンジ応援事業(カイトク事業) ▲道の駅に展示する SL 車輛</p>
<p><b>III 経済・産業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶新規就農対策事業</li> <li>▶道の駅プロモーション戦略事業</li> <li>▶柏が丘公園(ポップらんど)整備事業</li> <li>▶商工会等による多目的活用に向けた商店街ポイントシステムの導入支援</li> </ul> <p>など</p>  <p>▲道の駅イベントの様子 ▲柏が丘公園(ポップらんど)整備イメージ</p>	<p><b>IV 健康・福祉</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶健康寿命延伸事業</li> <li>▶地域内消費と連動させた福祉ボランティアポイントの創設</li> <li>▶医師確保等支援事業</li> <li>▶介護職の人材育成・確保・U ターン施策を連動させた奨学金制度の周知</li> <li>▶震災に伴う特別養護老人ホームの移転改築に関する支援</li> </ul> <p>など</p>  <p>◀健康寿命延伸事業(左) ◀足腰しゃんしゃん教室(右)</p>
<p><b>V 生活環境・生活基盤</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶共同墓建設事業</li> <li>▶電気通信事業者による光回線の整備推進</li> <li>▶UIJ ターン新規就業支援事業における首都圏在住者の移住促進</li> <li>▶地域公共交通対策事業</li> <li>▶MONET サービスの活用</li> </ul> <p>など</p>	<p><b>VI 行財政運営</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶シティプロモーション戦略の策定</li> <li>▶各種委員会・審議会等の会議資料及び会議録等の常設公開の取組み</li> <li>▶次期安平町行政改革プランの策定</li> <li>▶民間活力の活用(指定管理者制度、外部委託など)</li> <li>▶企業版ふるさと納税の活用・検討</li> </ul> <p>など</p>

## ◎復興まちづくり計画 主な取組み・事業

復興まちづくり計画は、震災からの復旧から復興へと将来を見据えた取組みを進めるため、今後のまちづくりの基本的な考え方と主要な取組みを示すもので、中期基本計画と一体的に推進することが不可欠であることから、第2次安平町総合計画 中期基本計画の一部に位置づけています。

復興テーマ **あびら力を結集した未来へつながる復興を目指して**

基本方針	主な取組み・事業
住まいと暮らしの再建	被災者の住み替え支援 <sup>※</sup> 、公的住宅等の整備及び民間賃貸住宅の建設誘導 早来中学校の再建など学校教育施設の復旧
災害に強いまち・ひとづくり	災害時における情報伝達手段の充実・強化 防災倉庫の整備及び備蓄体制の強化
産業と経済の復興	農家の安定的な経営への支援及び担い手の確保・育成 商業の復興支援、震災からの復興に向けた企業誘致の推進
未来へつながる復興	子育て・教育分野と連動した移住・定住策の推進 災害時のボランティア等との連携による取組みの推進

※ 住み替え支援策は、広報笑顔 1月号で詳しくお知らせする予定です。

問合せ 政策推進課政策推進グループ ☎ 2751

# 「鹿公園キャンプ場」「ときわキャンプ場」の新料金(案)及び手ぶらキャンプ導入事業(案)等に関する意見を募集します

近年キャンプブームにより年々来場者が増え続けており、鹿公園キャンプ場及びときわキャンプ場においても賑わいをもたらせてきたところです。

そこで、利用者ニーズにお応えするため、令和2年より「ごみの回収」や新たに「手ぶらキャンプ」、「チェックイン・アウト」の時間変更などを行いたいため、皆さまからの意見を募集いたします。

7ページ記載の「⑥パブリック・コメント(意見公募)実施要領」に基づき、意見をお寄せください。  
※広報及びホームページには、要点をまとめて掲載していますので、より詳細な資料を確認したい方は建設課土木・公園グループまでご連絡ください。

## ① キャンプ場料金の改定案について

旧町時代より、鹿公園キャンプ場及びときわキャンプ場については、合併後も料金体系は変更していません。

近年はテントサイズの大型化やキャンピングカー利用者、テントを張らないでキャンプ場を利用したいという方に対しても、トイレや炊事場を使用しますので、使用料として料金を納めていただきます。また、「ごみ回収」に伴う費用も発生することから、新料金については、8ページにあります【新料金表(案)】のとおり、道内の他キャンプ場を参考にしながら両キャンプ場の料金体系の統一や見直しを図っています。

## ② ごみの現状と改定案について

現在、ごみはお持ち帰りしていただいておりますが、地域のゴミステーションやコンビニ等へごみを投棄していくことがあり懸案事項となっています。

そこで、懸案事項であるごみの投棄問題や来場者からニーズのある「ごみの回収」を行い、問題の解消を図ります。

### 《ごみの受け入れ方》

受け付けと同時に分別の詳細の紙と袋(燃えるごみ、燃えないごみ、資源ごみ、生ごみ)を配布し、分別の徹底を受付時にしっかり促します。

### 《ごみの受け入れ時間》

管理人が常駐している時間のみとし、キャンプ場利用客は設置予定であるゴミステーションへ捨てていただきます。

※ごみの受け入れ時間外は、お持ち帰りしていただきます。

※ゴミステーションは施錠し一般ごみを投げ入れられるのを防ぎます。

## ③ チェックイン・アウトの変更について

チェックイン・アウトについては、鹿公園キャンプ場とときわキャンプ場では大きく違いがあります。ときわキャンプ場のチェックインは15時からと遅く、「テントを立ててから遊ぶ時間がほとんどない」というご意見が多く、鹿公園キャンプ場では、11時からチェックインができるため、見回りや清掃・芝の管理といった維持管理業務に苦労しているところでもあります。

チェックアウトについては、「遅くして欲しい」というご要望も多かったことから見直しを図ります。

そこで、7ページ上段の図のとおり両キャンプ場のチェックインを13時、チェックアウトを11時とすることで、ご意見ご要望を解消でき、更にはチェックイン・アウトの時間はお昼ごろということもあり、町内の飲食店で昼食を召し上がっていただいたり、道の駅や商店で食材等の購入をしてもらえると予想されます。

また、「ぬくもりの湯」が11時からのため、入浴して帰ってもらえることに期待ができます。

### 【改定案】

	区 分	現 在	
		チェックイン	チェックアウト
鹿 公 園	宿泊キャンプ	11時	10時
	デイキャンプ	10時	18時
と き わ	宿泊キャンプ	15時	10時
	デイキャンプ	10時	15時



区 分	変 更 案	
	チェックイン	チェックアウト
宿泊キャンプ	13時	11時

## ④ 手ぶらキャンプの導入について

### 【導入のきっかけ】

キャンプ場の利用促進を図るため、キャンプ初心者やキャンプ道具を揃えることが困難な方にもアウトドアに興味を持ってもらい、キャンプの楽しさを十分に味わっていただく企画です。キャンプの楽しさが伝われば、リピーターとして何度も安平町を訪れる動機にもなり、道の駅をはじめとした回遊・交流や町の特産品の購買にも繋がります。

### 【手ぶらキャンプ内容】

- ・キャンプ道具一式（テント・タープ・イス・テーブル・グリル・消耗品等全て）を提供します。
  - ・両キャンプ場：1日各5組（1組6人まで）完全予約制
  - ・設営、撤去に関してもキャンプ場管理業者で行います。
- ※今後は、町内の商店から新鮮な食材を提供していただくBBQプランなども検討していきます。  
※手ぶらキャンプの予約がない場合はキャンプ道具を「レンタル品」として貸し出します。

## ⑤ BBQコーナーの改定案について

### 【現在の料金体系等】

- 鹿公園キャンプ場：1炉（10人程度）1回4時間（10時から20時まで）、網・鉄板付き  
：町外者 1,200円 / 1炉、町内者 600円 / 1炉
  - ときわキャンプ場：時間無制限、網・鉄板は別途料金（100円 / 各1個につき）  
：町外者 200円 / 1人、町内者 無料
- となっており、時間制限や料金体系、設備についても両キャンプ場で違いがありましたので、次のとおり統一します。

### 【改定案】

- 両キャンプ場：1回4時間（10時から20時まで）、網・鉄板は別途料金（100円 / 各1個につき）  
：町外者 400円 / 1人、町内者 200円 / 1人
- ※ごみはキャンプ場のゴミステーションに捨てられます。  
※レンタルの網と鉄板は、使用后洗っていただき返却してもらいます。

## ⑥ パブリック・コメント（意見公募）実施要領

意見提出対象者 ①町内に居住または通勤・通学している方

②町内において事業を行い、または活動を行う個人または法人その他団体

提出方法 ご意見を正確に把握するために内容をお聞きする場合がございますので、住所・氏名・連絡先を記載のうえ、書面またはメールにて提出してください。

募集期限 1月31日(金) 17時15分まで

提出先 建設課土木・公園グループ ☎ 29 7075 FAX 29 3006

Mail: kouen-kanri@town.abira.lg.jp

【新料金表(案)】

改定前						
区分			ときわキャンプ場		鹿公園キャンプ場	
			町外	町内	町外	町内
キャンプ	宿泊	1人/1泊	400円	無料	-	-
	休憩	1人/1日	200円	無料	-	-
キャンプ	宿泊	1張/1泊	-	-	500円	250円
	休憩	1張/1日	-	-	500円	250円
-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-
大型テント	宿泊	1張/1泊	3,400円	1,600円	-	-
	休憩	1張/1日	1,700円	800円	-	-
-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-
バンガロー	宿泊	1棟/1泊	3,200円	1,500円	-	-
	休憩	1棟/1日	1,600円	700円	-	-
ツリーハウス	宿泊	1棟/1泊	3,200円	1,500円	-	-
	休憩	1棟/1日	1,600円	700円	-	-
バーベキューコーナー	1人	200円	無料	-	-	
バーベキュー用炉	1炉	-	-	1,200円	600円	
-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	
パークゴルフ場	1日券	大人	200円	200円	-	-
		子ども	100円	100円	-	-
	回数券(12枚)	大人	2,000円	2,000円	-	-
		子ども	1,000円	1,000円	-	-
回数券(6枚)	大人	1,000円	1,000円	-	-	
	子ども	500円	500円	-	-	
その他備品	1個	100円	100円	-	-	
屋外ステージ	1日	-	-	1,000円	500円	
音響器具	1日	-	-	2,000円	1,000円	
祭事用テント	1張	-	-	2,000円	1,000円	
テーブルセット	1日	-	-	200円	100円	

【レンタル】

区分	単位	町外	町内
テント	1張		2,000円
タープ	1張		1,500円
インナーマット	1枚		300円
ランタン	1個		500円
BBQコンロ	1台		700円
ピラミッドグリル	1台		800円
イス	1脚		300円
テーブル	1台		400円
シュラフ+シュラフインナー	1個		500円
クーラーボックス	1個		500円
その他備品	1個		100円

【その他変更事項】

鹿公園キャンプ場のぬくもりセットの減免(割引)については、キャンプ場としては行わない。

改定後(案)			
区分		キャンプ場	
		町外	町内
持込テント、タープ※1,※2	各1張/1泊	1,000円	500円
		(この欄は斜線が入ります)	
持込テント・タープ一体型	1張/1泊	1,600円	800円
(この欄は斜線が入ります)			
持込大型テント、タープ※3	各1張/1泊	2,000円	1,000円
バンガロー(タープ1張を含む)	1棟/1泊	5,000円	2,500円
		(この欄は斜線が入ります)	
ツリーハウス(タープ1張を含む)	1棟/1泊	5,000円	2,500円
		(この欄は斜線が入ります)	
バーベキューコーナー※4(小学生未満を除く)	1人/1回	400円	200円
手ぶらキャンプ	1セット/1泊	12,000円	12,000円
キャンピングカー※5	1台/1泊	1,000円	500円
パークゴルフ場	1日券	大人	200円
		子ども	100円
(この欄は斜線が入ります)			
その他備品	-	レンタルへ	
(この欄は斜線が入ります)			

※1 持込テント、タープとは、8人以下の収容であること。

※2 持込テント等を使用せずにキャンプ場スペースを使用(占有)する者は、持込テント、タープ(8人以下)の1張分の料金を徴収する。

※3 持込大型テントとは、9人以上の収容であること。

※4 バーベキューコーナーの使用については、1回を連続4時間とし、使用時間は午前10時～午後8時までとする。ただし、バンガローやツリーハウスを利用するものが使用する場合は、1回の使用時間は、午後1時から翌日午前11時までとする。

※5 キャンピングカーのみの利用者という。

※ バンガローやツリーハウスを使用する者で、持込テント等を追加で張る場合は、追加で料金を徴収する。

※ キャンプ場の使用の期間は、4月29日から10月31日までとする。ただし、町長が必要と認めるときは、これを変更することができる。

※ 「宿泊」とは、午後1時から翌日午前11時までとする。

※ 「子ども」とは、小・中学生をいう。

# 早来中学校 校舎再建に関して

12月9日に基本設計委託業者を交え第5回安平町新しい学校を考える会を開催しました。今回は基本設計案の説明後、模型を使用しながらワークショップを実施しました。基本計画と照らし合わせながら活発な議論が行われました。また、先月号でもご紹介した、早来小・中学校の児童・生徒に対しアンケートについて今回もご紹介します。

## ■第5回安平町新しい学校を考える会

【ワークショップ】基本設計案の説明および模型使用したワークショップを実施し、主な質疑、意見は下記のとおり。

- 基本計画では大アリーナ、中アリーナを隣接させたほうが良いという案があった。  
→基本計画段階では大アリーナ、中アリーナともにスポーツを行う予定だったが、現在は大アリーナではスポーツ、中アリーナでは体操や柔道、ホールのな役割だったり多目的なスペースとし性格を分けたことで分離している。
- 入学式はどこで行うのか  
→中アリーナで行うことで想定している。350人という収容人数を考慮すると小学校、中学校の式典は別で実施することになると考えている。
- 地域開放で教室を使う際、団体ごとに分けて使えるのか。  
→分けて使えるように考えている。
- 図書室を広くしてほしい。  
→様々な居場所を想定して作っていく。また、図書は光のプロムナードにも展開していく。
- 図書の本は紙でなく iPad など電子書籍化されるか。生徒から重くて疲れるという意見も聞く。  
→ICTを駆使して解決していきたいと考えている。また、本自体の手触りも大事だと思っており、本もあり電子化も行う両方が共存するように模索していきたい。

次回、(第6回) 安平町新しい学校を考える会  
令和2年1月17日(金) 18時30分～ 総合庁舎(大会議室)

## 新しい学校作りの夢

新しい学校が「こんな学校になったらいいな」をテーマに早来小中学校の児童・生徒にアンケートを実施しました。提出いただいた中から内容について少しご紹介します。

※小学1～4年生は「絵」、小学5～中学3年生は「自由記載欄」で書いてもらいました

### 小学校1年生～4年生



### 小学校5年生～中学3年生

- 雨の日もみのびとスポーツが出来る体育館(今の体育館の2倍)
  - 学校で好きな時に映画が見れる
  - みんなが来なくなるボルダリングやアスレチックなどのすごい遊具
  - ナイター設備(グラウンド)
  - グラウンドの遊具を増やしてほしい
  - 学校祭をしたい
  - 理科室と家庭科室を分けてほしい
  - 教科書がおけるフタ付きのロッカーがほしい
  - 中休み、昼休みに使えるパソコンがあったらいい
- ※このアンケートは基本設計と学校を考える会の参考資料としています

問合せ 安平町教育委員会学校教育グループ ☎ 7036

メール [gk-kyouiku@town.abira.lg.jp](mailto:gk-kyouiku@town.abira.lg.jp)

※各種会議やお知らせの詳細は安平町 HP「早来中学校の再建」ページをご覧ください。

## ひと月のアルバム

### プロ野球選手が

やって来た

12月3日、北海道日本ハムファイターズの所属選手（元所属含む）等6名が追分小学校を訪問。児童たちとキャッチボールや給食を一緒に食べるなどして交流しました。

質問コーナーでは「所属チームの魅力は？」や「どうやってモチベーションを維持しているの？」など多彩な質問を選手等に投げかける児童たちは、とても楽しそうなひとときでした。

### 循環バスを

寄贈いただきました

12月25日、安平ライオンズクラブ（会長 渡辺隆広）による安平町循環バスの贈呈式が行われました。

今回の寄贈は、ライオンズクラブ国際協会より安平ライオンズクラブに交付された北海道胆振東部地震による支援交付金を活用して実現。

式典には、渡辺会長のほか町からは及川町長らが出席。渡辺会長は、「一日でも、一人でも多くの町民の方々に、町民の足として利用してもらいたい」と話しました。



## 東京あびら会開催しました

平成30年正式に発足した東京あびら会の総会・懇親会を昨年11月15日(金)に東京のホテルグランドアーク半蔵門にて開催しました。

当日は首都圏在住の安平町出身者や安平町にゆかりのある企業様をはじめとする多くの来賓や会員など72名が出席し、ふるさと安平町の発展に向け会員相互の親睦を深め盛会のうちに幕を閉じました。

次年度以降も東京あびら会を通じ安平町の魅力や情報発信を行いながら、交流人口や関係人口を増やしていく取り組みを実施していきます。

また、東京あびら会では新規会員を募集しています。詳しくは、事務局までお問合せください。

### 問合せ

東京あびら会事務局（政策推進課政策推進グループ）  
☎️ 2751



## スマホコーチング事業（スマホ教室）を開催しました

発災時における町や自治会、町内会からの情報取得、デマンドバスのMONET予約アプリの活用、地域や自治会、町内会の情報伝達の高度化など様々なものに活用できるスマートフォンを、より多くの人に身近に活用してもらおうと、地域おこし企業人の発案事業として、昨年12月9日(月)～11日(水)の3日間でスマホコーチング事業を開催しました。

初日は基本的な操作からメール、カメラの使い方、2日目はブラウザ・アプリの紹介や使い方、3日目は防災や災害時の情報収集方法、災害用伝言板などを安平公民館を会場に3日間で延べ21人の皆さんにご参加いただきました。

今年は遠浅・早来・追分の3地区でもスマホコーチング事業としての実施を検討していきます。

スマートフォンを使いたいけどなかなか踏み切れない方や、スマートフォンを購入したが使いこなせてないと感じる方など、どなたでも参加可能です。また、スマートフォンをお持ちでない方は教室用のスマートフォンの貸し出しもありますのでお気軽にご参加ください。

### 問合せ

政策推進課政策推進グループ ☎️ 2751



## ナツパ服・法被を着て 室蘭線観光列車をおもてなし

11月30日(土)、北海道鉄道活性化協議会（会長北海道知事）による室蘭線観光列車モニターツアーが開催され、SL保存協力会や復興ボランティアセンターの協力のもと、特別ラッピング列車「花の恵み号」で旅行する道内外からのお客様をおもてなししました。

苫小牧～岩見沢間の各市町の駅に停車し、地域の名物や文化を堪能する「甘味大好きコース」と「辛党ほろ酔いコース」の2つのプランは、募集開始早々に完売する人気ぶり。

安平町では、追分駅に停車し、道の駅あびらD51ステーションでのSL見物やお買い物を楽しみました。沿線市町では、今後もこうした事例を糧に維持困難線区とされている室蘭線の利用促進に取り組んでいきます。



はやきた子ども園

### 子ども園の発表会

可愛らしい姿をご覧ください!



おいわけ子ども園



## 謹賀新年

2020年もどうぞよろしくお願ひいたします！

### 安平町復興ボランティアセンター 本年の抱負



西村理事長

昨年は復興ボラセンの活動、ENTRANCEの開業につきましてたくさんのご支援、ご協力をいただいたこと、復興ボラセンメンバー一同、心より感謝いたします。

残り限られた期間ではありますが、メンバー共々、町民に喜ばれるような活動を今後も行っていきます。引き続き温かく見守っていただけたら幸いです。

また、子どもからお年寄りまでが一堂に集まれるコミュニティスペース、ENTRANCEがオープンしました。懐かしい薪ストーブと暖かい火で心も体も温められます。いつでも気軽に遊びに来てください。お待ちしております。



井内センター長

新しい年が始まりました。

昨年は復興元年として町内イベントの企画やENTRANCEの開設などマチに賑わいをつくる活動に取り組んできました。「復旧は地震の前に（元通りに）戻ること、復興は地震の前より良くなること」活動を通して一人でも多くの方が「安平町っていいよね」「前より安平町が好きになった」という気持ちになってくれるよう今年も精一杯動いていきます。オール安平、ONE TEAMで盛り上げていきましょう。

本年も宜しくお願ひいたします！

### ENTRANCE、延べ400人以上の方にお越しいただいています！



あびらぼと共同でイベントを開催！

昨年11月にJR追分駅前オープンしたENTRANCEは平日9時～18時で無料で営業しています。普段は復興ボラセンメンバーもオフィスとして利用していますが、最近はフラッと立ち寄ってくれる方も多く、「薪ストーブの火を見たくて来ちゃったよ～」「電車の待ち時間で来ました！」「勉強しに来ました！」「この場所ができてから楽しみが増えたよ。」など嬉しい言葉を数々いただいております！そしてオープンから現在の来場者数はなんと延べ400人以上！たくさんの方にお越しいただき、大変嬉し

く思っております。また、ENTRANCEでのイベントも2回開催しました。「あびらぼ」と共同で、札幌でゲストハウスを運営している方をお招きし、講演会を開催したり、町民の方の持ち込み企画でみんなで食材を持ち寄って鍋会も開催しました。今後は子ども向けのイベントから大人向けのイベント、または家族で楽しめるイベントなども開催していく予定です。営業日や新着イベントの詳細についてはENTRANCE掲示板、またはSNSにて随時お知らせしています。ぜひ一度、JR追分駅前の「ENTRANCE」に足を運んでみてください。お待ちしております！！



町民持ち込みの鍋会を実施！

(一社) 安平町復興ボランティアセンター

TEL: 070-3139-0374

MAIL: abira.fukkouborasen@gmail.com



復興ボランティア  
募集！



今、安平を変える時。

記事提供  
編集・校正

安平町復興ボランティアセンター  
安平町役場総務課情報グループ

# お知らせ

ほつとるーむの開催について

臨床心理士さんと一緒にお茶を飲みながらお話ししてリラックスしませんか？

なんとなく体の調子がよくない、先のことやちよつと心配、気になることがたくさんあって疲れる、など少しいつもと違うからだとこころを癒しませんか？

自宅でできるリラクゼーション方法なども聞くことができます。ぜひご参加ください。

**日時** 1月27日(月)  
14時30分～16時  
**場所** ぬくもりセンター会議室2  
**問合せ** 健康福祉課健康推進グループ ☎07071

室蘭児童相談所巡回相談について

お子さんの発達の中で気になることや困ったことなど、発達全般の相談を希望される方は期限までにお申し込みください。

**日程** 2月27日(木)

**申込期限** 1月27日(月)

※実施場所は、利用される方々の居住地区などを考慮し、決定します。

**申込み・問合せ** 健康福祉課 ☎07071

【苦小牧税務署】確定申告相談会場開設期間等について

駐車場は大変混雑します。公共交通機関をご利用の上早めにお越しください。  
**会場** 苦小牧市労働福祉センター(苦小牧市末広町1丁目15番7号)

**期間** 2月17日(月)～3月16日(月)

※土・日曜日・休祝日を除く  
**受付時間** 9時から16時まで  
**その他** 会場にお越しの際には、「前年の申告書の控え」、確定申告に必要な書類および印鑑をご持参ください。

なお、作成済みの確定申告書は、郵送等により税務署に提出してください。

申告に関するご質問は、電話でお問い合わせください。  
**問合せ** 苦小牧税務署 ☎014433165

(自動音声でご案内します)

臨時職員の募集について

**勤務地** 総合庁舎

**職種** 一般事務(介護認定審査会資料作成など)

**賃金** 時給870円  
**手当** 通勤距離に応じて通勤手当を支給

**募集人員** 1名  
**雇用期間** 2月1日～3月31日

**勤務形態** 月々金曜日(週4日勤務) 8時30分～17時15分のうち6時間以内

※業務により勤務時間・勤務日数変更あり

**その他** パソコン(ワード・エクセル等)の基本的な操作が可能で通勤可能な方(町内在住。採用決定後に居住する方も可)

**応募期限** 1月17日(金)

**応募方法** 履歴書に3か月以内に撮影した写真を貼付し、必要事項を記入のうえ、持参提出してください。

**選考方法** 書類選考及び面接で決定(面接日は別途通知)

**提出先・問合せ** 健康福祉課 国保・介護グループ ☎07072

自衛官候補生の募集について

**募集種目** 自衛官候補生

**応募資格** 18歳以上33歳未満の男女

**受付期間** 1月20日(月)※必着  
**試験日程等** 1月24日(金)、25日(土)のいずれか1日

**内容** 筆記試験、口述試験、身体検査

**問合せ** 自衛隊札幌地方協力本部苦小牧出張所 ☎014433725

真心こめて毎日ご奉仕価格

- ◆出産内祝い ◆全快祝い
- ◆お歳暮 ◆入進学内祝い
- ◆法要・記念品
- ◆カタログギフト

贈り物の専門店 **ダイソー**

— ケーズデンキさんとなり —  
苦小牧市新開町4丁目2-12  
☎(0144) 53-0901

二百坪の売り場面積、豊富な品揃えでお待ちしております。

ココカラに関するオトク情報をお伝えします!

## ココ・カラニュース

～自分のお味噌をつくってみませんか～

町内産の大豆、町内産のお米で作った糴を使って味噌づくりを楽しむことができます。これを機に自分で作ったお味噌をぜひ味わってみてください。

**実施日** 1月26日(日) \*他の日程で希望される場合はご相談ください

**時間** 10:00～15:00

**金額** 1kg:500円から + 昼食代(500円)

**場所** 農産物加工研究センター(安平町通分美園161番地1)

**持ち物** エプロン、三角巾、味噌を持ち帰る入れ物

=申込み・お問合せ= NPO法人ココ・カラ TEL080-5830-7086(代表携帯)

あなたの悩みに

## すべての相談の相談料が無料になりました。

コタエを出します

相談予約ダイヤル **0144-35-8373**

平日 10:00～16:00(12:00～13:00を除く)  
土曜 10:00～13:00

札幌弁護士会 苦小牧法律相談センター

広告欄

広告欄

広告欄

# 福祉灯油等特別対策事業のお知らせ

## 「灯油等購入費用」の支給申請を受け付けています

### ～ 対象世帯につき 5,000 円 ～

在宅の低所得高齢者などを対象に、冬季間の灯油等の経費に対する経済的支援を行います。  
 対象条件をご確認いただき、該当する場合は令和2年3月13日までに申請してください（申請をした日を基準日とします）。

<b>対象となる世帯</b>	(1)高齢者世帯 世帯主が満 65 歳以上で、町民税非課税の世帯（令和2年3月31日までに満 65 歳に到達する方を含む） (2)ひとり親世帯 満 18 歳未満（学生の場合は、満 18 歳になった学年の年度末まで）の子を扶養する町民税非課税の世帯 (3)しょうがい者世帯 障害者手帳（身体・知的・精神）を所持している者、または障害年金受給者がいる町民税非課税の世帯  [ 同一住居において複数の世帯が存在する場合は、いずれかの世帯のみを対象とします。 ]
----------------	--

<b>対象外世帯</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活保護世帯</li> <li>・介護保険施設（※）または高齢者・障害者・児童福祉施設に入所している世帯。ただし、配偶者が在宅で支給要件を満たしている場合を除きます。</li> <li>・課税世帯と同じ住居に居住している世帯</li> <li>・申請者が入院中である世帯（申請をした日を基準とする）</li> </ul>
--------------	--

※介護保険施設とは、特別養護老人ホーム、認知症高齢者グループホーム、特定施設入居者生活介護施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設等をいいます。  
 また、高齢者施設とは、高齢者を対象とした共同生活施設全般となります。

<b>申請の方法</b>	印鑑を持参のうえ、必要事項を申請書に記入し手続きをしてください。 なお、代理申請の場合は、電話等でご連絡いただければ申請書を郵送いたします。 <b>申請先</b> 健康福祉課福祉グループ（総合庁舎） 住民サービス課住民サービスグループ（総合支所）
--------------	--

**助成の方法** 申請書に記載された口座に振り込まれます。

**問合せ** 健康福祉課福祉グループ ☎29 7071

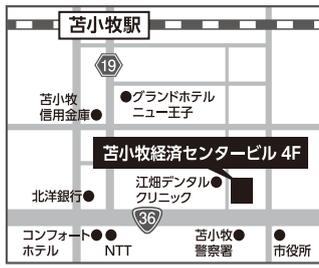
# 高田法律事務所

— お気軽にご相談ください。 —

**無料駐車場**  
**完備!**

○交通事故 ○借金問題 ○離婚 ○相続・遺言  
 ○民事全般 ○不動産関連 ○労働問題 ○損害賠償  
 ○債権回収 ○企業法務 その他

弁護士 高田 耕平



広告欄

予約制 ☎ **0144-38-0114**
【受付時間】平日 9:00~17:30 （苦小牧商工会議所が目印）  
 苦小牧市表町1丁目1-13 苦小牧経済センタービル4階

# 追分高校です

95



## 救急救命講習

本校格技場にて、1年生を対象にした救急救命講習を行いました。胆振東部消防署出身出張所から3名の講師の方に来校していただき、応急手当や心肺蘇生法とAEDの使用法を中心とした救命処置について学びました。

DVDを視聴して基本的なことを学び、実習に移りました。ダミー人形を使った人工呼吸法や胸骨圧迫（心臓マッサージ）、AEDの使用法について、実際に取り組み



した。講習等で経験はあるものの、実際にやってみるとなかなか難しく、頭ではわかっているつもりでも、いざ自分がやってみるとなかなか思いどおりにはいきません。今回の講習で体得して欲しいと思います。

講習中の生徒からは「この辺りでAEDが置いてある場所はどこですか?」、「胸骨圧迫をしたときに骨が折れることはありませんか?」等の質問があり、「救急救命についてより深く理解しようという姿勢が見られました。救急救命の知識と技術があれば、いざ

という時に救える命がありません。実際の場面でも慌てずに対処できる知識と「命の大切さ」を知る重要な取り組みでした。

## 租税教室

3年生を対象に「租税教室」を実施しました。北海道財務局の佐藤泰治様、後藤景子様、阿部眞尊様、飯澤みくに様にご来校していただき、税金の使われ方や税金の種類と分類についての講義をしていただきました。税の特徴から日本の財政まで、幅広くお話をさせていただきました。

その後、グループごとでタブレット端末を使い、日本の予算のモデルを考えました。

「生活保護費を増やす(削る)」、「たばこ税と酒税を上げる」、「高所得者からさらに多く税金徴収する」、「防衛費は維持したい」など各グループで議論しました。また授業後には、「小学生のときから税について学ぶ機会を作って欲しい」、「税金の使い道について」と国民の意見を取り入れ

て欲しい」、「教育にもっとお金をかけて欲しい」などの声も聞かれ充実した租税教室となりました。講義を通じて、社会人としての基礎知識を身につけ、自分の将来を考える契機になったことでしょう。



## 1月の行事予定

- 20日 いじめ対策会議
- 21日 出願の受け付け  
(～24日12時)
- 24日 就職ガイダンス(2年)
- 28日 卒業考査(～30日)
- 31日 学習成果発表会

▶皆さんのご意見をお寄せください◀

北海道追分高等学校 (☎・FAX ☎2555)  
〒059 - 1911 安平町追分本町7丁目8番地  
ホームページで「追高の今」をご覧ください。  
【<http://www.oiwake.hokkaido-c.ed.jp/>】

追高＝一人ひとりが主役の学校

追分高校は、少人数だからこそ、強い絆で結ばれた仲間と出会え、誰もが主役になれる学校です。

追分高校の教職員は、生徒一人ひとりをかけがえのない存在として認め、3年間かけて、自律した18歳に育て上げます。

追高＝一人ひとりを伸ばせる学校



安平町地域包括支援センター保健師の上杉雄也です。7、8、9月号では、地域包括支援センターに多く寄せられる相談や支援策についてご紹介しました。今回は、介護保険で利用できる町内の通いのサービスについてです。

## 町内ではどういった通いのサービスがあるの？

### デイサービスセンター サックル

住所：早来栄町 157 番地 1



年末年始を除き毎週月～土曜日の営業です。

体操やレクを楽しんでいただく中で、介護予防に取り組んでいます。通常サービスの他に、季節に合わせたイベントや認知症対応デイサービスも実施しています。

少人数ケアの中で症状の進行を緩和し、自宅での生活が1日でも長く続けられることを目的としています。

### 追分陽光苑 デイサービス

住所：追分中央 1 番地 41 (ふるさとおいわけ内)



震災の影響もあり現在は、グループホームふるさとおいわけのラウンジでデイサービスを行っています。

対象者に合わせた運動メニューを他の方も交え向上心を保ちながら行い、健康の維持増進を目標に取り組んでいます。四季ごとに行事も実施しており、利用者も楽しく参加しています。

### 早来医院 デイケア

住所：早来大町 148 番地 1 (早来医院横)



デイケアでは、1日を過ごす中で体の弱った部分を回復させるだけではなく、日常生活での転倒などの危険を未然に防ぐことも目的とし、予防リハビリテーションにも取り組んでいます。小規模で家族的な雰囲気に取り組んでいるのも特徴のひとつです。

### 小規模多機能型居宅介護事業所 華たば

住所：追分中央 1 番地 41



一人ひとりの生活状況に合わせて「通い」「宿泊」「訪問」の3つのサービスが一つの事業所で提供することができます。

また、送迎時間なども生活スタイルに合わせることができ、より個別的で柔軟なサービスを提供しています。どのサービスも顔馴染みの職員が対応するので、安心して利用することができます。

日中家族が不在で介護することができない場合や、介護者の負担を減らす役割としても利用することができます。送迎車が出ているので、送迎の心配もありません。

また、参加することで身体機能の維持や意欲の向上、仲間作りや社会交流の場となったり、生活のリズムを整える、気分が晴れるなどの効果も期待できます。

利用するためには介護認定が必要となります。随時、お試し利用や見学もできますので利用を考えている方は、まずは地域包括支援センターまでご相談ください。



あびらで安心子育て

abiliy

abira × family

今回の abily は、ファイナンシャルプランナーの星洋子氏による講座です。

問合せ 政策推進課政策推進グループ ☎@ 2751

第3回は「日本学生支援機構の奨学金」です。何かの事情で進学までに、十分な準備ができなかった場合は、奨学金や教育ローンを上手に利用しましょう。

### 奨学金と教育ローンの違い

どちらも一言で表すならば「進学するための借金」です。

入学前の費用は、ご家庭であらかじめ準備が必要であり、何かの事情で準備できないとなると、保護者等が教育ローンを利用することになります。

教育ローンは住宅ローンなどと同様に、どこの金融機関（銀行など）でも1年中扱っています。進学後に必要な資金（一般的には進学時1年間にかかる費用の合計）をまとめて受け取れるので、入学前の費用も賄えます。

	貸与型奨学金	教育ローン
申込者・お金の受取	本人（生徒・学生）	保護者等
申込時期	募集時期あり	いつでも
受取方法	毎月振込	一括振込
受取時期	入学後	融資決定後
返済 <sup>(※2)</sup> する人	申込者	申込者
返済開始日	卒業後 <sup>(※1)</sup>	借入日の翌月以降

※1：日本学生支援機構の場合、卒業後7か月目から。

※2：日本学生支援機構の場合、お金を返済することを「返還」と表しますが、ここでは一般的な「返済」で表します

### 奨学金と教育ローンの使い方

奨学金と教育ローンの仕組みを踏まえ、一例として下記のような利用方法が考えられます。

#### ①自宅通学の場合

入学前の大きな費用を教育ローンで賄い、入学後に毎月振り込まれる奨学金を半年分ごと貯めて、半年ごとに納付する授業料などに充てる。

#### ②自宅外通学の場合

入学前の費用と1年間の授業料などを教育ローンで賄い、毎月振込の奨学金を毎月の生活費（家賃など）に充てる。

### 奨学金の種類

	形態	備考
日本学生支援機構	貸与型・給付型	貸与型は無利子・有利子の両型
進学先の学校	給付型が多い	入学金免除や授業料減免型もある
自治体	貸与型・給付型	各自治体で形態などは異なる
民間団体・企業など	給付型が多い	大々的に告知していないことが多い

広報あびら3月号では、「その他の奨学金制度と高等教育の無償化」について掲載予定です。

詳細は町ホームページ『第3回FP講座「日本学生支援の奨学金制度」』

(<https://www.town.abira.lg.jp/kosodate/setsuyaku/jigyoyo/1286>) をご覧ください！



～子育て世代向けの情報を発信～

LINE@

～LINEアプリ アクセス方法～

- ・「ID検索」から「@abira」で検索
- ・下記「QRコード」から読み取る



～子ども成長記録を～

成長ログ

～成長ログ 利用方法～

- ・下記「QRコード」から読み取る



～多岐にわたる情報を発信～

安平町ホームページ

- ・子育て世代に向けた“安平で安心子育て”
- ・子育て支援センターの行事予定やリアルタイムな情報を随時更新



# 室蘭地方気象台からのお知らせ

## ～暴風雪への備え～

これから冬にかけて、発達した低気圧が北海道付近を通過し、暴風雪の発生が多くなります。

暴風雪による災害では、猛ふぶきによる視界不良や吹き溜まりでの車の立ち往生、車内での一酸化炭素中毒、低体温症、飛散物等によるけが、停電などのおそれがあります。

北海道では、暴風雪による災害が繰り返し起きており、時には人命を奪うほどの災害となることがあります。2013年（平成25年）3月の暴風雪では、網走・根室地方で猛ふぶきとなり、9名の犠牲者が出るほどの大きな災害となりました。

胆振・日高地方では、平均風速が概ね18または20m/sを超えて雪を伴う場合（市町により基準は異なります）、「暴風雪警報」を発表して警戒を呼びかけます。最新の気象情報や雪の状況を、テレビ・ラジオやインターネットなどにより確認し、暴風雪が予想されているときは、外出は控えましょう。

### 日常から暴風雪に備える

#### ★ 家の中で安全に過ごすために

- 気象情報に注意して、暴風雪が予想されているときは外出を避けましょう。
- 停電に備えて、懐中電灯、携帯ラジオ、防寒具、ポータブルストーブや灯油、非常食、飲料水などを準備しておきましょう。
- FF式暖房機等を使用している場合は、給排気口付近が雪でふさがれないよう注意しましょう。



#### ★ 止むを得ず車で外出するときは

- 天気の急変などにより車が立ち往生することを想定して、防寒着、長靴、手袋、スコップ、けん引ロープなどを車に用意するとともに、十分に燃料があることを確認しましょう。



「確かな未来」が会社を変える。



で退職金。

「中退共」は中小企業が加入しやすい国の退職金制度です。

#### ① 国の制度だから安全・安心!

さらに掛金の一部を国が助成します。

#### ② 社外積立でラクラク管理!

管理や運用の手間がかかりません。

#### ③ 掛金は全額非課税でオトク!

節税に加え、手数料もかかりません。

- パートタイマーさんもご加入いただけます。

- 他の退職金・企業年金制度等とのポータビリティも可能です。

詳しくはホームページをご覧ください

中退共 検索

<http://chutaikyo.taisyokuin.go.jp/>

独立行政法人勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部 TEL(03)6907-1234 FAX(03)5955-8211

### 【苫小牧医師会】日曜・祝日当番病院（市外局番 0144）

月 日	内科		外科		
	病院名（住所）	電話	病院名（住所）	電話	
1月	12日(日)	いちむら小児科医院（ときわ町5）	(67) 1111	同樹会苫小牧病院（新中野町3）	(36) 1221
	13日(月)	たかやなぎ小児科（日新町2）	(71) 2115	苫小牧泌尿器科・循環器内科（明野新町2）	(57) 0455
	19日(日)	とまこまいこどもクリニック（住吉町1）	(33) 1050	苫小牧日翔病院（矢代町2）	(72) 7000
	26日(日)	沖医院（旭町4）	(32) 8870	アーク整形外科クリニック（ときわ町3）	(68) 6111
2月	2日(日)	稲岡内科小児科（北光町2）	(72) 5141	ケーアンドエークリニック（日新町2）	(71) 2000

安平町ホームページでは、苫小牧歯科医師会の休日当番医を確認することができます。

URL = <https://www.town.abira.lg.jp/kurashi/yakan-kyujitsu>

## 戸籍の窓口から

※戸籍の窓口で掲載の確認ができた方を掲載しています。

### ○お誕生おめでとうございます

きくち	みつき	(女・ひろき)	11/28	追分旭
菊池	美月ちゃん			
そえたに	げんき	(男・のぶたか)	11/30	早来栄町
添谷	元暉ちゃん			
みやもと	れん	(男・たけし)	12/11	早来大町
宮本	蓮ちゃん			

### ○お悔やみ申し上げます

ぬまた	ふみこ	(87)	追分本町	11/27
沼田	美美子さん			
やまだ	まさのり	(90)	追分緑が丘	11/28
山田	政則さん			
あべ	とみお	(82)	早来栄町	12/ 2
阿部	富男さん			
くろまる	みえこ	(77)	早来守田	12/ 3
黒丸	美恵子さん			
えんどう	きよみよ	(96)	早来富岡	12/ 4
遠藤	君代さん			
むらやま	たもつ	(95)	追分本町	12/ 6
村山	馨さん			
しんぼ	サダさん	(99)	追分本町	12/ 8
真保				
よしだ	よしじ	(87)	早来栄町	12/ 9
吉田	芳次さん			
ぬまた	ただし	(90)	追分本町	12/12
沼田	忠さん			
こなや	しょういち	(86)	追分若草	12/17
小納谷	正一さん			
あらか	まさし	(72)	遠浅	12/22
荒木	正さん			

※社会福祉協議会に寄せられた「善意」は、社協だよりをご覧ください。

### ふるさと納税（合計寄附件数）

安平町は、たくさんの方に応援いただいています。  
・6,897件（金額90,326,000円）

乗って守ろう・まちづくりに活かそう！  
賢く上手な公共交通の組合せ利用を

- ▶ JR（都市への速やかな移動に）
- ▶ あつまバス（隣接市への移動に）
- ▶ 循環バス（町内4地区を跨ぐ移動に）
- ▶ デマンドバス（予約制・自宅から街中停留所までの小地域内の移動に）
- ▶ ハイヤー（自由度の高い公共交通）



【役場相談窓口】 地域推進課地域推進グループ ☎29-7083

## 2020年農林業センサスが実施されます

農林水産省では、令和2年2月1日現在で、「2020年農林業センサス」を実施します。この調査は、我が国の農林業・農山村地域の実態を明らかにする最も基本的な調査です。

令和元年12月中旬から調査員が農林業関係者の方々を訪問して、調査票に農林業の経営状況などの記入をお願いします。調査票に記入された事項については、統計以外の目的には使用されませんので、ご協力をお願いします。



### 第18回ロビーコンサート

#### 「アイスクャンドル製作予定日」のお知らせ

2月1日(土)のロビーコンサートへ向け、今年もアイスクャンドルの製作を始めます！町を飾るアイスクャンドルと一緒に作りませんか？

製作日時 1月11日(土)、15日(水)、18日(土)、22日(水)、25日(土)の18時から30分程度

※天候（氷の出来具合）により、中止・変更になる場合があります。

製作場所 追分公民館、早来町民C

※どちらかの製作場所にお集まりください。

問合せ ロビーコンサート実行委員会

☎090-8724-9076(米田)

## さとう式リンパケア「揉まない優しい施術会」**無料!**

歯科医師考案の筋肉をゆるめる健康法です。短時間の施術で身体が楽になります。

日時 1月23日(水)、2月20日(水) 各日13時から2時間程度

場所 総合庁舎1階

その他 ご予約不要。時間が変更になる場合もありますのでご了承ください。

問合せ 総務課復興・生活再建支援室 ☎2511

頭痛  
だるさ

肩こり  
腰痛

## ぬくもりの湯からのお知らせ

スタンプ2倍デーはスタンプカードを忘れずに！

☆シルバーデー（毎週木曜日）

☆夫婦の日（毎月22日）☆風呂の日（毎月26日）

### 【1月の定休日】

14日・28日（第2・4火曜日）

ぬくもりの湯 ☎2968

（営業時間11時～22時）

## 編集後記

あけましておめでとうございます。この挨拶も、2013年4月から広報を担当しているので、今年で7回目。  
さて今年は、どんな1年になるのか。楽しいことも、苦しいこともあるでしょう。苦しいことよりも楽しいことの方が多い1年になるよう努力していきたいと思（誠）います。

# 元気に 大き な〜れ!



守屋あまねちゃんと  
お母さんの聖奈さん  
(追分柏が丘)



澤田彩花ちゃんと  
お父さんの貴之さん  
(早来栄町)



菅原 碧くんと  
お父さんの誠さん  
(早来北町)

**CHILD  
&  
FATHER  
MOTHER**

## 1～2月の行事予定・広報配布日

1/ 6(月)	御用始め、弁護士無料法律相談 (午前：追分 / 午後：厚真)	1/16(木)	町内中学校始業式
1/ 7(火)	安平消防出初式	1/20(月)	町内小学校・おいわけ子ども園・はやきた子ども園始業式、弁護士無料法律相談 (午前：厚真 / 午後：早来)
1/ 8(水)	ホクレン南北海道家畜市場初セリ	2/ 1(土)	ロビーコンサート
1/12(日)	令和2年安平町成人式		
【次回広報配布日】 ・広報笑顔(スマイル) 1月号：1月20日(月) ・広報あびら2月号：2月5日(水)			

## マチの人口・世帯 (令和元年12月25日現在)

総人口 7,762人 (-14) 男性 3,847人 (-9) 女性 3,915人 (-5) 世帯数 4,068世帯 (-10)

※交通事故死ゼロ運動の日数は、交通安全だよりをご確認ください。

発行

安平町 企画編集 / 総務課情報グループ

059-11595

勇払郡安平町早来大町95番地 (0145-2511)